

## 【東久留米市】

### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

一人1台端末を効果的に活用した多様な家庭学習を取り入れ、学校での学びと家庭での学びをつなぐとともに、ダッシュボード等を活用し、児童生徒の状況や学校毎の利用状況を可視化する。

また、インターネット環境を活用し、さまざまな事情により登校できない場合における児童・生徒の学びを保障する。

#### 2. GIGA第1期の総括

GIGA第1期の活用状況について、一定の課題があった。この課題については、指導面だけではなく、校内のネットワーク環境や端末のメンテナンス（ソフト面・ハード面）についても、学校側の要求を満たせるような仕組み作りが必要だと考えている。

GIGA第2期に向けては、端末の更新だけではなく、ネットワーク環境やソフトウェア等、学校を取り巻くICT環境の向上を目指していく必要があると考える。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

1人1台端末を学習の用具として活用するためには、いつでも安定的に活用できるものであることが最重要事項だと考える。児童・生徒が自分で学び方を選択できる学習環境で、特性や理解度・進度に合わせて1人1台端末を活用し課題解決に取り組めるようにするとともに、学びを止めることのないよう、予備機の充足に努める。

また、個別最適な学びや協働的な学びを支援するためのソフトや、教育相談に関するソフトを活用してその充実を図る。

さらに校内ネットワーク環境の大容量化に努め、教員や児童・生徒がストレスなく授業において端末を活用できる基盤を整備する。